



No.3486

第3804回例会  
令和5年11月1日

# OBIHIRO ROTARY CLUB DISTRICT 2500

会長 工藤 大輔

方針「Merry Rotary!」-ロータリーで盛り上がりよう!

2023-24年度国際ロータリーのテーマ 世界に希望を生み出そう

## ■会長報告



工藤 大輔 会長

みなさん、こんにちは。

今日はロータリー特別月間についてお話しさせていただきます。

11月はロータリー財団月間です。この月間中は少なくとも1回の例会で財団に関するプログラムを行うよう求められています。

本日はロータリー財団委員会担当で、今年度地区へ出向していただいている小沢会員より『ロータリー財団の仕組みについて』卓話をしていただきますので、ここではグローバル補助金や地区補助金の原資や仕組みについては省略し、先日開催したグリーンパーク400mベンチプロジェクト開催までの流れについてお話しさせていただきます。

ご承知のとおり、この事業は地区補助金を活用して行われました。

補助金申請は前年度から動き始めます。昨年は今まではなかったと思いますが、ロータリー補助金申請説明会が行われ、グローバル補助金もさることながら、地区としてはロータリーとの合同事業を促進したいという意思を感じました。

まず地区開催の『補助金管理セミナー』があり、各クラブより1名以上の出席が必要となります。昨年11月27日旭川にて開催され、猿川幹事と出席してまいりました。この出席は補助金申請の必須条件となっています。また、その事業がロータリーの重点分野のどれに該当するか考慮しなければなりません。そして年が明けて3月末日までに『MOU』（クラブの参加資格認定覚書）を提出することで、補助金申請のエントリーをすることになります。覚書には、ロータリー財団補助金プログラムに参加するための要件や資金管理、報告、書類の管理、これらについて承認と同意の署名をして提出しました。この署名には次年度村松会長エレクトの署名も必要となります。そして4月末日期限で事業計画書の提出となります。

この事業の計画立案は、帯広RACとの合同事業を前提と考えましたので、まずは彼らのこれまでの活動を調べました。すると公園の遊具の塗装を継続的にやっていたので、もう少しスケールアップして、どうせなら400mベンチの塗装を、市民を巻き込んでやれないかと思ひ立ち、管理者の了解を得て進めることにしました。

ただし、この事業は補助金あつての事業なので、担当委員会への受渡しのタイミングが難しく、とりあえず可能性が見えるまで私が窓口となりました。ですので、この事業の話がハッキリと出たのは、4月19日の理事会が初めてだったと思います。補助金を活用した事業計画とクラブの予算組みのタイミングが難しいので来年以降お気をつけください。

申請書のタイトルは『地域の環境と財産を守り未来へつなげる事業～グリーンパーク400mベンチプロジェクト』で、メンテナンスの必要性やベンチの歴史と地域住民の財産を守るという内容で申請しました。

補助金配分額は、総事業費の2/3以上50万円以下の少ない方ということで今回は総事業費60万円で40万円の補助金を申請しました。5月、6月に事前審査、地区補助金チームによる審査、ガバナー、ガバナーエレクト、財団委員長による事業承認、その後、財団への申請が行われ、7月25日付で補助金事業の許可、8月25日付で配分額決定の知らせが届き、そして過日開催された事業実施となりました。

今後、事業の精算、事業報告が残っていますが、それ以外にもSNSを活用して事業の動画アップや、以前ご紹介した『ロータリーの友』への掲載の準備を進めたいと思います。以上会長報告でした、本日もよろしくお願いいたします。

## ◎ビジター紹介

RI第2500地区 米山記念奨学生 クンルオン、シーリン 様

## ■会務報告

猿川 陽介 幹事

- ①帯広北RC、11月 3日（金）の例会は、祝日のため休会と致します。  
 帯広西RC、11月23日（木）の例会は、祝日のため休会と致します。  
 帯広南RC、11月27日（月）の例会は、休会と致します。  
 帯 広RC、11月29日（水）の例会は、休会と致します。
- ②帯広RAC、「いってみよう！皆の職場体験！」のご案内  
 日時 11月11日（土）午前10時 場所 ウエモンズハート  
 ※詳細は、青少年育成委員会まで
- ③帯広RC、健康診断実施のご案内  
 日時 11月15日（水）午前11時30分（例会前）  
 場所 ホテル日航 ノースランド帯広
- ④帯広南RC、夜間例会開催のご案内  
 日時 11月20日（月）午後6時30分 場所 北海道ホテル
- ⑤清水RC、上士幌RC、帯広西RC合同夜間例会開催のご案内  
 日時 11月30日（木）午後6時30分 場所 北海道ホテル

## 【委員会報告】

## 【ニコニコ献金】

（親睦活動委員）

## &lt;村松 一樹 会員&gt;

奉仕の精神で取り組んでいる藤丸でお歳暮の販売を始めます。11月3日～12月11日までECサイト及びヤマト運輸の受付カウンターで受け付けます。よろしく願い致します。

## &lt;石山 直貴 会員&gt;

・本日の例会プログラムを担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

・米山奨学生のクンルオン、シーリンさん出席させていただきます。よろしく願いいたします。

## &lt;小沢 昌博 会員&gt;

本日、例会卓話をさせていただきます。ロータリー財団への御協力、よろしく願い致します。

## &lt;溝口 善昭 会員&gt;

フードバレーとかちマラソンを走りました。記録更新はできなかったですが、十勝毎日新聞の一面のど真ん中に出してしまったので、ニコニコ献金させていただきます。

## &lt;結婚記念日祝(10月)&gt;

高橋 猛文 会員

## &lt;結婚記念日祝(11月)&gt;

國枝 千秋 会員 工藤 稔 会員

板谷 圭佑 会員

木村 尚志 会員 荒井 純一 会員

鍋田 大樹 会員

## &lt;配偶者様お誕生記念日祝(9月)&gt;

高橋 猛文 会員

## &lt;配偶者様お誕生記念日祝(11月)&gt;

工藤 大輔 会長 小白 智志 会員

長澤 秀行 会員

小倉 豊 会員 工藤 稔 会員

伊藤 秀敏 会員

大江 平 会員 梶野宗一郎 会員

高橋 弘史 会員

## &lt;誕生記念日祝(11月)&gt;

外崎 裕康 会員 木村 裕氏 会員

千葉 直樹 会員





■プログラム (ロータリー財団委員会)  
「ロータリー財団の仕組みについて」  
RI第2500地区VTTチームリーダー 小沢 昌博 会員



<p><b>10月24日は世界ポリデー</b></p> <p>私たちは北海道東部、約2200人いる、国際ロータリー第2500地区のロータリークラブメンバーです。皆さん、承知して下さる方が少ないかもしれませんが、毎年世界で約1億2000万人の子どもたちがポリデーの日に生まれます。ポリデーとは、12月24日のことです。毎年、この日に生まれる子どもは約12万人に達すると言われています。毎年、この日に生まれる子どもは約12万人に達すると言われています。毎年、この日に生まれる子どもは約12万人に達すると言われています。</p>	<p><b>個人からのご寄付の認証</b></p> <p>・「財団」の会員 ・年次基金に毎年100ドル以上のご寄付をされた方 ・「ポリデー」の会員 ・「ポリデー」の会員 ・「ポリデー」の会員</p>	<p>ロータリー財団の使命では、ロータリー財団は、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取組み、貧困を救済することを通じて、世界平和、親善、平和を達成できるように支援する事が大切だと考えています。更にロータリー財団の役割（数値目標）は、年次基金一人あたり150ドル、年次基金寄付者のクラブで口達成を継続するポリオプラス基金一人30ドル、匿名基金を各地区1件以上設立</p>	<p><b>ポリ・ハリス・フェロー</b></p> <p>年次基金に1000ドル以上の寄付をされた方は、ロータリーが、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取組み、貧困を救済することを通じて、世界平和、親善、平和を達成できるように支援する事が大切だと考えています。更にロータリー財団の役割（数値目標）は、年次基金一人あたり150ドル、年次基金寄付者のクラブで口達成を継続するポリオプラス基金一人30ドル、匿名基金を各地区1件以上設立</p>	<p><b>ポリ・ハリス・ソサエディ・メンバー</b></p> <p>毎年合計1,000ドル以上を、年次基金、ポリオプラス基金、またはロータリー財団が承認した補助金プロジェクトに寄付する方。</p>
<p><b>遠征友の会</b></p> <p>ロータリー財団に1万ドル以上の寄付をされた方を対象としています。 ・10,000ドル：遠征友の会と結ばれることができる ・25,000ドル：Rotary's Promiseのクリスタル、匿名基金 ・50,000ドル：2つの重点分野または地区を指定した遠征の匿名基金または上記すべて ・100,000ドル：カサタイズされたRotary's Promiseのクラブと結ばれること ・250,000ドル：遠征友のアーチ・クラブ、ソサエディへの入会ならびに上記すべて ・500,000ドル：ロータリー財団大会での特別席や数回にわたる特別席に上記すべて</p>	<p><b>メジャードナー</b></p> <p>累積寄付の合計が10,000ドルに達した方、クリスタル製証書とメジャードナーのバッジ（またはペンダント）を受け取ることをお喜びいただけます。認証の品は、以下の寄付レベルに基づいています。 ・レベル1: 100,000~249,999ドル ・レベル2: 25,000~49,999ドル ・レベル3: 10,000~24,999ドル</p>	<p><b>アーチ・クラブ・ソサエディ</b></p> <p>累積寄付の合計が250,000ドルに達した方、ソサエディ入会者は米国インリノバティブ・センターの国際ロータリー本部にある「アーチ・クラブ・ソサエディ・センター」(タチタ(ネリス・スクリーン)に特許権と商標が認められます。また、以下の各レベルに応じて、アーチ・クラブ・ソサエディのバッジとクリスタル製証書が贈られます。 ・管理委員会サークル: 250,000~499,999ドル ・地区サークル: 1,000,000~2,499,999ドル ・管理委員会サークル: 2,500,000~4,999,999ドル ・管理委員会サークル: 5,000,000~9,999,999ドル ・地区サークル: 10,000,000ドル以上</p>	<p><b>レガシー・ソサエディ</b></p> <p>ロータリーの年次報告書にお名前が記載されるほか、国際ロータリーとロータリー財団の特別行事に招待されます。レガシー・ソサエディ会員には特別な証書が贈られるほか、遠征友の会会員のための特典すべてが与えられます。</p>	<p><b>クラブからのご寄付に対する認証</b></p> <p>・100%ポリ・ハリス・フェロー・クラブ 正会員全員がポリ・ハリス・フェローとなったクラブ（1年度限りの認証） ・100%ポリ・ハリス・ソサエディ・クラブ 100%ポリ・ハリス・ソサエディ・クラブは、年次基金、ポリオプラス基金、匿名基金プロジェクトのいずれかに合計1,000,000ドル以上寄付したクラブ。</p>
<p><b>100%ロータリー財団寄付クラブ</b></p> <p>100%ロータリー財団の会員一人あたりの平均寄付額が100ドル以上であり、正会員全員が年次基金に少なくとも25ドル以上を寄付したクラブ。 <b>年次基金一人あたりの平均寄付額が100ドル以上のクラブ</b> 各地区で一人あたりの年次基金の平均寄付額が100ドル以上のクラブ、一人あたりの平均寄付額が少なくとも50ドル以上あるクラブが対象となります。 <b>ロータリー財団寄付クラブ</b> 年間に合わせて1000ドル以上を財団に寄付したロータリー財団クラブに寄付証書が授与されます。</p>	<p><b>「Every Rotarian, Every Year」クラブ</b></p> <p>100%ロータリー財団の会員一人あたりの年次基金の平均寄付額が100ドル以上であり、正会員全員が年次基金に少なくとも25ドル以上を寄付したクラブ。 <b>年次基金一人あたりの平均寄付額が100ドル以上のクラブ</b> 各地区で一人あたりの年次基金の平均寄付額が100ドル以上のクラブ、一人あたりの平均寄付額が少なくとも50ドル以上あるクラブが対象となります。 <b>ロータリー財団寄付クラブ</b> 年間に合わせて1000ドル以上を財団に寄付したロータリー財団クラブに寄付証書が授与されます。</p>	<p><b>匿名の機会</b></p> <p>寄付者または特定の方のお名前をついた匿名基金または匿名基金指定寄付として寄付いただくことも可能です。匿名基金を指定した場合、匿名基金は、その匿名基金の一部のみが寄付者が指定したプロジェクトに恒久的に活用されます。匿名基金指定は、通常、次のロータリー一年度に全額が使用されます。</p>	<p><b>グローバル補助金匿名指定寄付</b></p> <p>500,000ドル以上：次の選択肢の3つまでを指定できます。地区スポンサー、重点分野、プロジェクトの決定、または補助金活動の機軸（プロジェクトまたは奨学金） 250,000ドル以上：上記の選択肢のうち2つまでを指定できます。 150,000ドル以上：1つの補助金種類（人道的プロジェクト、奨学金、または遠征友の会）を選択肢として指定できます。</p>	<p><b>匿名基金</b></p> <p>25,000ドル以上のご寄付の場合、以下のいずれかを寄付先として指定できます。 ・重点分野：重点分野のいずれかを支援するグローバル補助金に資金を提供 ・国際財団活動資金（IFG）：重点分野すべてのグローバル補助金に資金を提供 ・ジュニア・IFG：IFGを支援し、地区財団活動資金（IDF）に資金を提供 ・ロータリー平和センター：紛争解決、平和研究、国際関係といった分野での専門家や研究者のために、世界の有名大学とロータリーが結んでいるパートナーシップに資金を提供</p>

【出席報告】

会員総数:90名(内 免除会員1名)  
出席者数:60名(内 免除会員1名 内zoom参加者4名)  
本日の出席率:67.4%

■11月のプログラム予定

11月8日(水)「第40回ライラセミナー in北見 参加報告会」  
(青少年育成委員会)  
三島佳衣斗 様・高橋 賢臣 様・佐藤 力也 様

11月15日(水)「健康診断」11:30～

「ガバナー補佐公式訪問」  
RI第2500地区第6分区分ガバナー補佐 田中 義博 様  
セクレタリー 中山 浩介 様  
「新会員卓話」 加藤 貴子 会員・中野 正宏 会員  
(プログラム委員会)

11月22日(水)「出前講座実施状況に係る報告」  
鈴木 正信 委員長(職業奉仕委員会)  
11月29日(水)「休 会」



例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234  
●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日  
●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033  
●発行 / クラブ広報  
●委員長 / 花岡寿美代 副委員長 / 渡辺喜代美・荒井 純一  
委 員 / 石神 美代・櫻井 博一・千葉 直樹  
●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>